

# 「レセプトおよび DPC データを用いた心疾患における医療の質に関する研究」

この研究に関する科学的・倫理的妥当性については、当院の「臨床研究審査委員会」で審議され、その実施について病院長より許可を得ています。この研究の実施期間は、2017 年 10 月 23 日から 2025 年 3 月 31 日までを予定しています。

## 【研究の意義・目的】

全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがありますが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しません。

日本循環器学会では全国的に循環器診療の実態調査を展開して診療実態を具体的な数で把握するためのデータベース構築として「循環器疾患診療実態調査（JROAD）」を行っています。今回、JROAD調査施設の中からDPC（診断群分類に基づく包括医療費支払い制度）参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれたDPCデータを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

## 【研究の対象】

2012 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日の間に心疾患のために小倉記念病院に入院された患者さんを対象としています。

## 【研究の方法および情報の取扱い】

この研究は、DPCに基づいて作成された情報を用いますので、新たに身体的及び経済的負担が生じることはありません。ご提供いただく情報は、性別、入院時年齢、入院時診断名、入院時併存症病名、入院後合併症名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用などの情報です。

DPC に基づいて作成された情報には、お名前、住所などの個人を特定する情報は含まれていません。また、これらの情報は電子記憶媒体に保存した後レターパック等の追跡可能な配送方法で国立循環器病研究センター循環器病統合情報センターに提出されます。提出された情報は、特定の関係者以外は関与することができない状態で、この研究の代表者であ

る日本循環器学会 IT/DB 部会 部会長 九州大学大学院 筒井 裕之の責任の下、保管・管理されます。なお、本研究の結果の公表（学会や論文等）の際にも個人が特定できる情報は一切含まれません。

#### 【研究組織】

この研究全体の実施体制は、以下のとおりです。

研究代表者：日本循環器学会 IT/DB 部会 部会長 九州大学大学院 筒井 裕之

共同研究機関：全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設

（2019 年度時点で 1212 施設）

小倉記念病院もこの研究に参加しています。

当院における研究責任者は、循環器内科・安藤 献児です。

#### 【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為に行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益（効果や安全性など）が損なわれることもありません。

#### 【連絡・問い合わせ先】

この研究や個人情報の取扱いに関するご質問やご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

なお、対象となる患者さんの情報がこの研究に用いられることについて、患者さん（もしくは患者さんの代理人）にご了承いただけない場合には、研究対象としないのでお申し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

連絡先：

小倉記念病院 循環器内科 担当者 安藤 献児

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000（代）